

口腔リハビリテーション科は「口の衰え／のみこみ（嚥下）」や「こどもの食べる／のみこみ」を専門としています。

むせる、噛めない、丸のみ、誤嚥、食べられない、食べにくい、食べ方、哺乳・離乳食などでお困りの時にはご相談ください。

また、言語聴覚室と連携し、「ことばのコミュニケーション」に対応しています。

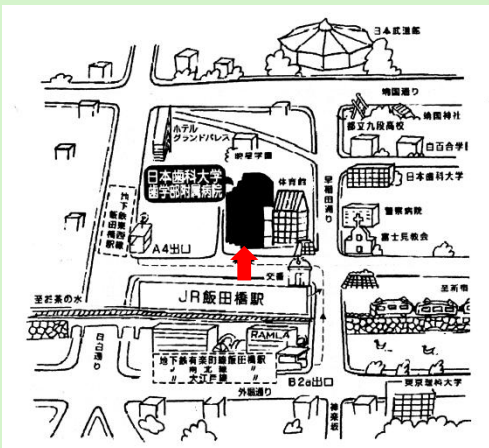
歯科訪問診療について；

- ・入所施設や在宅での摂食機能療法（ミールラウンドや摂食指導）を実施しています。
- ・要介護のかた、医療的ケアが必要なかた、重症心身障害のかたを対象としています。
- ・小児在宅歯科医療（訪問）にも力を入れています。当科では摂食嚥下を担当し、歯科治療が必要な場合は当院小児歯科と連携して行います。
- ・全身状態が不良、外出できないなど、さまざまな理由で通院困難な場合はぜひお問い合わせください。
- ・訪問可能範囲は、公共交通機関で片道30分以内とさせていただきます。

受診の際には、医科主治医からの診療情報提供書をご用意ください。



アクセス



JR・私鉄各線 飯田橋駅下車

- ・JR総武線 南口 目の前
- ・地下鉄東西線 A4 出口 徒歩4分
- ・地下鉄有楽町線 B2a出口 徒歩5分
- ・地下鉄南北線 B2a出口 徒歩5分
- ・地下鉄大江戸線 A4 出口 徒歩7分

診療時間

月～金 午前9時～午後5時

休診日

土・日・祝祭日
創立記念日（6月1日）
年末年始

予約制（電話でお申し込みください）

日本歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科
03-3261-4768
（電話受付時間 月～金 9:00～17:00）

日本歯科大学附属病院

口腔リハビリテーション科

Rehabilitation for speech and swallowing disorders

診療内容

★口腔リハビリテーション

摂食嚥下障害

口腔機能低下症

口腔機能発達不全症

言語障害

声と発音の障害

失語症などの高次脳機能障害

言葉の発達の遅れ、など

★要介護高齢者の歯科治療

★訪問での嚥下機能評価・訓練

https://www.tky.ndu.ac.jp/hospital/departments/section/mouth_reha.html



口腔リハビリテーション科

赤ちゃんから高齢者まで全ての年代を対象に、摂食嚥下障害、言語障害のある患者さんの機能回復を目指してリハビリテーションを行っています。

食べる機能に関しては、個人個人に合った「食形態」「食べ方、食べる介助」「姿勢」の指導、機能訓練を行い、機能の獲得、回復、維持を目指します。口から食べられていない方でも、口の機能を維持し、また再び食べられる時の準備のために、口腔ケア、機能訓練を積極的に行います。

ことばによるコミュニケーションには言語・聴覚・発声・発音・認知の各機能が関わってきます。「発音がうまくいかない」「ことばが話せない」「人とやり取りができない」などのことはありませんか？言語臨床の専門家がその問題を明らかにし自分らしい生活を再構築するための支援をします。

また、要介護高齢者や医療的ケア児の、食べる機能に関する訪問診療も行っています。

診療チーム

口腔リハビリテーション科

歯科医師 田村文誉
歯科医師 児玉実穂
歯科医師 町田麗子
歯科医師 小川賀子
歯科医師 磯田友子
歯科医師 元関早絵
歯科医師 高橋育美
歯科医師 宮城 航

総合診療科

歯科医師 岡山浩美

歯科衛生士室

歯科衛生士 西林桂子
歯科衛生士 富樫加奈子
歯科衛生士 高橋美帆

言語聴覚士室

言語聴覚士 西脇恵子
言語聴覚士 倉賀野楓

看護部

管理栄養士 森谷順子

2025年8月現在

口腔リハビリテーション科 診療の流れ

